

《男女共同参画推進に関するアンケート》

令和2年11月

新座市では、男女がお互いに人権を尊重し、ともにいきいきと暮らせる「男女共同参画社会」の実現に向けて、様々な施策を実施しています。

その取組の一つとして、このたび事業者のみなさまの取組を把握するため、アンケートを実施することとしました。

ぜひ、御協力くださるようお願い申し上げます。

【該当する項目の□にチェックするか、必要事項を記入してください。】

(基準日：令和2年11月1日)

1 主な業種は何ですか。

- 建設業 電気・ガス・熱供給・水道業 金融・保険業
 製造業 卸売・小売業・飲食店 サービス業
 運輸・情報通信業 医療関係 その他 ()

2 常用労働者は何人ですか。

	正規の職員・従業員	非正規の職員・従業員	合計
女性	人	人	人
男性	人	人	人

※「常用労働者」とは、次のうちいずれかに該当する労働者のことです。

- ・ 期間を決めず、又は1か月を超える期間を決めて雇われている者。
- ・ 日々又は1か月以内の期間を限って雇われている者のうち、前2か月にそれぞれ18日以上雇われた者。

※「非正規の職員・従業員」とは、「正規の職員・従業員」以外（パート、アルバイト、労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員、嘱託など）の職員・従業員です。

3 管理職は何人ですか。

	女性	男性
管理職	人	人

※「管理職」は、部下を持つ職務以上の者、部下を持たなくてもそれと同等の地位にある者（役員は除く）です。

4 役員は何人ですか。

	女性	男性
役員	人	人

※「役員」は、取締役・監査役、執行役員、執行役です。

5 女性従業員を活用するためにどのような取組をしていますか。（複数回答可）

- 採用、昇進等において、性別による差異がないようにしている
 配属については、性別にとらわれず配置している
 業務に必要な知識や資格取得に係る研修を性別に関係なく実施している
 女性活用の重要性や必要性について啓発している
 女性が働きやすい設備を整備している（トイレ、更衣室など）
 仕事と家庭を両立させるための制度を整備している
 その他（具体的に)

6 働きながら育児や介護を行う従業員に対する仕事と家庭の両立支援としてどのような取組をしていますか。(複数回答可)

- 所定外労働をさせない制度
- 短時間勤務制度（育児時間休暇、育児短時間勤務など）
- 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ（部分休業など）
- フレックスタイム制度の実施
- 事業所内託児施設の設置
- 子の看護休暇制度
- 女性の育児休業取得促進
- 男性の育児休業取得促進
- 介護休暇制度（短期介護休暇も含む）
- その他（具体的に _____)

7 セクシュアル・ハラスメント防止のためにどのような取組をしていますか。(複数回答可)

- 就業規則等にセクシュアル・ハラスメント禁止を規定している
- 事業所内に相談窓口を設置している
- セクシュアル・ハラスメント発生時の対応マニュアルを作成し対応している
- 事業所内研修を実施して啓発している
- その他（具体的に _____)

8 パワー・ハラスメント防止のためにどのような取組をしていますか。(複数回答可)

- 就業規則等にパワー・ハラスメント禁止を規定している
- 事業所内に相談窓口を設置している
- パワー・ハラスメント発生時の対応マニュアルを作成し対応している
- 事業所内研修を実施して啓発している
- その他（具体的に _____)

9 男女共同参画社会の実現に向けたまちづくりについて、ご意見、ご要望などがありましたら、記入してください。

お忙しいところ、ご協力いただきましてありがとうございました。

